

田園調布学園中等部  
第3学年出張授業講義資料

キャリアデザインを考える  
— 職業を知り、社会を知ろう—

公益社団法人経済同友会  
会員 林 明夫  
(株式会社開倫塾、代表取締役社長)

日時：2017年1月14日(土)

10：15～11：20

場所：田園調布学園中等部

お読みになりやすいように、QandA の形で資料を作成いたしました。参考になると思われるところには下線等を引き、後で読み返して自分のものとしてお役に立ててください。

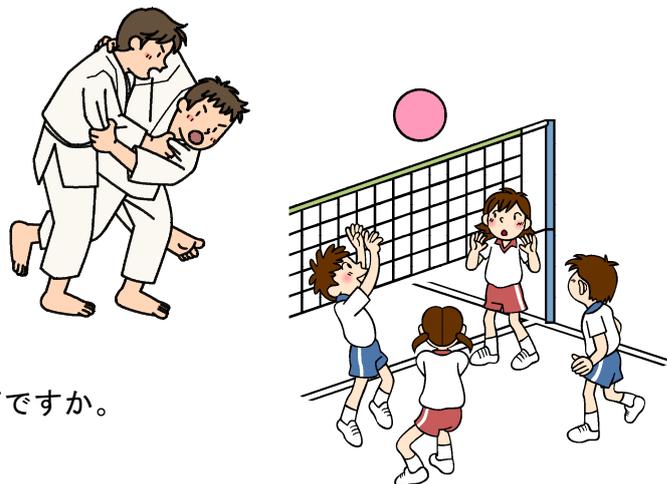
Q 1 : 本日の講義の目的は何ですか。

A : (1) 自分と社会とのかかわりについて考えて  
(2) 将来の自分を具体的に描く力を身に着けることを  
(3) 年度末に行われる「自分の将来像と、それに向けてのキャリアプラン」を発表する手がかりとすること。

Q 2 : それでは、お聞きします。林さんはどのような学生生活を送ったのですか。

A : せっかくですので、学生時代の私の好きな言葉を紹介しながら、どのような学生生活を送ったのかをお話いたします。

- (1) 「小学 4 年生は新聞を毎日読む」(足利市立山辺小学校 岡典子先生)
- (2) 「練習で泣いて試合で笑え」(足利市立山辺中学校柔道部 椎名弘先生)
- (3) 「ブルドッグ魂一食いついたら離すな」(足利市立山辺中学校 クラス担任 岡田忠治先生)
- (4) 「There is no royal road to learning 一学問に王道なし」  
(古代ギリシャの幾何学者 ユークリッド先生)
- (5) 「一所懸命(一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組もう)」  
(栃木県立足利高校 マラソン大会の合い言葉)
- (6) 「独立自尊(自分自身が独立して、はじめて自分自身を尊ぶことができる)」  
「一身独立して、一国独立す」  
(慶應義塾 創立者 福沢諭吉先生)
- (7) 「スポーツの 3 つの宝」
  - ① 「練習は不可能を可能にする」
  - ② 「フェアプレー」
  - ③ 「よき友」(慶應義塾 塾長 小泉信三先生)



Q 3 : 現在の職業や社会的活動を選択した理由は何ですか。

A : (1) 開倫塾 塾長  
(2) 株式会社開倫塾 代表取締役社長  
(3) 学校法人有朋学園有朋高等学院 理事長(福島市)  
(4) マニー株式会社(手術用縫合針製造) 社外取締役(2004 - 2010 年)  
本社 : 宇都宮、現地法人 : ハノイ、ヤンゴン、ビエンチャン  
(5) 社会福祉法人両崖福祉会、特別養護老人ホーム清明苑 監事(足利市)  
(6) 宇都宮大学大学院工学研究科 客員教授

**Q 4 : それらの仕事を通して得られた喜びとは何ですか。**

- A : (1)すべての仕事には「お客様」がいます。  
(2)仕事とは、「お客様が困っていること」や「お客様の問題を解決すること」で、「お客様のお役に立つこと」だと考えます。  
(3)世の中には、同じような問題で困っている人が他にもいます。ですから、仕事とは、「お客様の問題を解決することで、世の中のお役に立つこと」でもあります。  
(4)このように、仕事とは、「お客様の困っている問題を解決することで、お客様のお役に立つことと同時に、世の中のお役に立つこと」だと私は考えます。  
(5)「お客様の困っている問題を解決すること」は、仕事の「社会的使命(mission ミッション)」です。  
(6)「仕事の喜び」とは、「仕事を通してお客様のお役に立つこと、社会のお役に立つことで、自らの社会的使命、ミッションを果たすことができること」です。

**Q 5 : 仕事での失敗談をお聞かせください。**

- A : (1)仕事には、必ず、「競争相手」がいます。今いなくても、将来は必ず競争相手が出てきます。仕事で大変なのは、「競争相手との競争に負けないこと」です。  
(2)どのようなポイントで競争があるかという点、  
①「製品(Product プロダクト)」や「サービス(Service)」は「お客様の問題解決になっている」か  
②「価格(Price プライス)」は「買いやすい」か  
③「場所(Place プレイス)」は「便利」か  
④「宣伝(Promotion プロモーション)」は「お客様とのコミュニケーションになっているか」  
(3)仕事での失敗とは、お客様に満足のいく価値を提供できず、競争に負けること。  
(4)仕事での失敗とは、一緒に働く社員の皆様に満足な待遇を提供できないこと。  
(5)仕事での失敗とは、競争に負け、製品やサービスを提供できなくなることです。

**Q 6 : 将来の社会人に必要とされる人物像をお聞かせください。**

- A : (1)「自分のこと」は自分でできる人  
(2)「自分に任された仕事」は自分でできる人  
(3)チームのメンバーを信頼し、チームプレーができる人  
\*チームプレーとは、メンバーを信頼し、自分のポジションは自分で守り切ることです。  
(4)「自己責任(自分のことは自分で責任をとる)」、「自助努力(自分の身は自分で助ける)」  
(5)「自分の未来は自分で切り開く」、「あきらめたらおしまい」

**Q 7 : 今の社会が求めている能力とは何ですか。**

- A : 今の社会は、  
①「グローバル社会」  
②「知識基盤社会」  
③「課題山積(さんせき)社会」です。

## <現代の社会で求められる能力とは>

- (1) 小学校、中学校、高校、大学、大学院、専門学校など、今通っている学校で学ぶすべての教科の内容を正確に理解し、身に着けていること
  - ① 学校で学んだことは社会に出てすべて役に立つので、教科書や教材、ノートは絶対に処分しないこと。
  - ② 卒業後も折に触れて何回も繰り返し読み返すこと。
  - ③ さらに深い内容を勉強し続けること
- (2) 部活動や学校行事などの教科外の教育活動もしっかり行い、「知」「徳」「体」を鍛え上げる
- (3) 勉強の仕方を身に着けること
  - ① 「ノートの取り方」「仕事はメモで身に着ける」
  - ② 「予習・復習の習慣を身に着ける」
- (4) 「辞書」「読書」「新聞」を活用して「読解力」を身に着けること
  - ① 「辞書」を用いて語彙力を身に着ける…「意味調べノート」を
  - ② 「読書」により思慮深さを身に着ける…「書き抜き読書ノート」を
  - ③ 「新聞」により「自分で考える力」と「批判的思考(クリティカルシンキング)能力」を身に着ける…「スクラップブック」を
    - \* 図書館の使い方を身に着けること
- (5) 「パソコン(ワード・エクセル)」と「英語」は必須
- (6) 元気なあいさつ
- (7) 「5S」(Sではじまる5つのこと)を身に着けること
  - ① 「整理」 Seiri …不要なものを捨てる
  - ② 「清掃」 Seisou …きれいに掃除をする
  - ③ 「整頓」 Seiton …ものは同じところに置く
  - ④ 「清潔」 Seiketsu …以上を継続する
  - ⑤ 「躰」 Shitsuke …自分から進んで行く
- (8) 別の意味の「躰(しつけ)」も身に着ける
  - ① 「美しい立居振舞い」—中学生・高校生は美しく生きよう
  - ② 「敬語表現を含む言葉遣い(ことばづかい)」



## Q 8 : 最後に一言どうぞ。

- A : (1) 中学・高校時代の友達は「一生の友達」。中学・高校の先生は「恩師」。少しずつでも友情を育てよう
- (2) 家族、友人、学校、地域、東京、日本、アジア、地球のよさを自分の力で少しずつでも見つけよう。自分のよさも少しずつ見つけ、自分の力でどんどん伸ばそう
- (3) 自分のキャリアは自分で考え、自分の力でデザインしよう
- (4) ① 「一生勉強、一生青春」(相田みつを先生)
- ② 「教育ある人とは一生勉強し続ける人」(ドラッカー先生)
- (5) ただし、「健康第一」、心の健康、身体の健康を大切に

御清聴を感謝いたします。御意見、コメント、御質問があれば自由に御発言ください。

感謝